

新宿公民館便り

～つどい まなび つなぐ～

長生郡の稲刈りもほとんどが終わり、藁(ひこばえ)の緑に覆われている田んぼが多い。山の樹木やところどころに咲く花々の緑には、夏盛りのころのような勢いは弱まり、一方ではサルスベリが優しい紅桃色を放つ。秋は間近か。

この夏はゲリラ雷雨や迷走台風に悩まされた。稲作農家の方は毎年繰り返されることなのかもしれないが、収穫のころ合いを見定めるのは難しいことでしょう。“お米”についてこんなにも話題になる年も珍しいのではないか。コメの流通や値段設定について詳しく知る由もないが、丹精込めて育てた米を提供していただいている農家さんのご苦勞を今一度思い直し、新米をいただきたいと思う。

雷が多い年は、豊作になる、との言い伝えもあるそうだ。

弾丸里帰り

日本という国土は地図で見ると小さいようで、生活していると横にも縦にもそれなりの距離を感じてしまうものです。緑区が大雨でも美浜区は快晴、関東甲信越ではゲリラ豪雨が Continuing いても、九州・長崎は夏空が広がり……。

台風が本州付近に近づく前に東海道・山陽新幹線で通過して長崎に無事にたどりついて安心していたところ、台風も追いかけるように西へ西へと進路を変えて九州・四国地方が台風の暴風圏内に入ってしまった。母親との面会や旧友との再会、ちゃんぽん・皿うどん喰いつくし……など楽しみにしていた今年の夏休みは、最低限の計画は遂行できたのですが、予定を切り上げて、一泊二日滞在時間約20時間に。台風が北上する前に長崎を出発しないと、大阪か名古屋辺りで足止めされることになると予測したからです。結果は見込み通りでした。駅の改札付近の様子を知らせるニュース画面に映ることなく、無事に翌日には千葉に舞い戻ってきました。

母との面会日時を2日も早めてもらい、急遽、介護老人ホームに向かいました。1年前に会った時と変わらない様子でした。風呂に入れてもらったあとらしくさっぱりとした様子で、髪も短めにカットしていました。「よう帰ってきたねえ。」「公民館には行きよつと?」「いつもすまんねえ。」と、いつもの言葉がついてでてきました。「今日は平行棒で



【街中に見つけたサルスベリ】

令和6年度 第8号
令和6年9月16日(月)
発行 千葉市新宿公民館
住所 中央区新宿2-16-14
電話 043-243-4343

歩く練習ばしたとよ。」「福山の叔父さん(母の弟)から暑中見舞いの来とつたよ。元気になったらしかばい。」と知らせると、一瞬目を大きく開くと、嬉しそうに明るい表情をみせました。ちぎりちぎりの会話を繋げながら時間が過ぎていくと、いつものように面会時間を気にして、「あら、まだよかとやろか。忘れとりやせんやろか。」……時間をかなりオーバーして担当の職員の方が来てくれました。写真を撮ってもらおうとすると、「どこば見とればよかと?」……「ほんならね。また来るけんね。」……エレベーターの前で、去年と同じように手を握って、手を振って別れました。夏休みの最大の目的が終わりました。

時間はあってもなかなか計画通りにはいかないものです。自然の力にはどうしようもなく、人が自然の都合に合わせていくしかないようです。でも今回は、それに抗う都合が私にはあったことは幸せだと思っています。

方言にたっぷり浸った20時間でした。この秋からも、新宿公民館で頑張ります。



主催事業報告 9月11日(水)

「たのしくはじめて歌う民謡」

安藤民謡会の佐藤先生に三味線の演奏を交えながらご指導いただきました。発生前には軽い体操と発声練習を入念にして、まずは「花笠音頭」。おなじみの曲で声出し。そして千葉県の民謡として「九十九里大漁木遣り唄」と「白浜音頭」を練習しました。模造紙の歌詞カードには音程の高低や息継ぎなどが書かれてありましたが、初めて聞いたという方には、とても難しかったようです。私も去年はさっぱりでしたが、今回は予習もして臨んだせいとか何とか最後まで大きな声で歌うことができました。



富山県民謡の「こきりこ節」は、自然と皆さん歌うことができました。ずっと昔に音楽の時間に習った民謡ですね。北海道「ソーラン節」、宮城県「斎太郎節」も歌いました。作詞者、作曲者がはっきりしている郷土の歌を新民謡というそうで、山梨県「武田節」、福岡県「黒田節」まで、先生の三味線に伴奏で歌いました。いずれも3番の歌詞までの歌詞はむずかしく、歌いきると「ふう・・・」と疲れるほどです。喉と腹に力を入れて2時間近く歌っていたので、終わりのあいさつのころには、喉がかれていました。でも、声を出してスッキリです。



文化祭に向けて動き出しました

～実行委員会 開催（9/14 土）

18回目となる新宿公民館文化祭開催に向けて今年度当番サークル代表による実行委員会が開かれました。当日、前日の役割分担が決められました。また、音響設備を使う発表サークルの打ち合わせも行われました。60もの定期団体による文化祭は一部の役員さんだけでは円滑な開催はできません。定期団体の皆様からの少しずつのご協力、ご尽力をお願いします。

11月1日（金）、11月2日（土）、3日（日）の3日間、前日準備も含めて、定期活動予定の、（子ども会）、（2丁目婦人部歌の会）、（新宿ハーモニカクラブ）、（子供会リーダーズ）、（シニアリーダー体操）、（3B ジュニア）、（囲碁同好会）・（囃子き楽組）、（やよい会）、（一刀流）、（静誠会）、（アルティ新宿）、（辰山会）、（ことだまちば）、（鶴亀会）、（紫雲会）の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

主催講座の予定

- ・「お肉料理教室」 11/12（火） 午前中
～豚肉牛肉で2品 材料費なし！
- ・ゆうきの寿大学 #65歳以上（両日とも午後）
～「スキンケア、ポイントメイク」11/13（水）
～「チェアヨガでしなやかに」11/20（水）
- ・「太巻き祭り寿司づくり」 11/27（水）午前中
～太巻き寿司2種類 材料費 1,400円
- ・「大人の木工」 11/30（土）午前中
～角盆ほか3点を作製 材料費 800円

事務室前にちらしを置いてありますので手に取ってご確認ください。それぞれの詳しい案内は、1か月ほど前になりましたら、ちらし等でご案内します。

新宿公民館 20年

2階の廊下の壁に「千葉市新宿公民館 平成17年2月2日完成外観図」が掛けられています。落成記念式典もこの日に行われています。ですので令和6年度は20年目ということです。この間、小規模修繕はこれまでも多数行われてきました。講堂の音響設備や、近々では3階個室トイレ修繕ではご迷惑をおかけしました。10月11日にはエレベーター修理のため、丸一日、活動時間中はエレベーターの利用はできなくなる見通しです。

今後も経年劣化等で小規模、大規模の修繕があるかもしれません。不特定多数の方が利用する公民館ですので、ご理解、ご協力をいただき、これからも丁寧にご利用をお願いします。

ほっこりニュース

先日、ちょっと強面のタクシーの運転手さんが入ってきて、「おじいさんが入ってこなかったですか？ お金の入ったバッグを車に忘れていったんだけど・・・。あとになって見つかったから、困っちゃった・・・。」とのこと。「新宿公民館まで、と言われたからここに入ったのではと思って・・・。」活動している部屋を一緒に見て探したり、お隣の新宿外科に行ったのかも、と待合室までは行ったりしたのですがどこにも見当たらず。「通帳とカードと現金も入ってるからさあ・・・。」通帳から〇〇××さんとは分かるのですが、携帯も連絡先が分かるものもなく、二人して途方に暮れました。「電話帳があると連絡先が分かるかもしれない。」とあれこれ思いを巡らせ、「わからなかったら交番に届けますよ。どうも。」と言ってタクシーを走らせて行きました。その直後、道路に出てみて、「アッ、〇〇さん。タクシーにバッグを・・・。」—「そうそう。いま気づいて電話したところなんです・・・。」時々お会いする近所の方が忘れてしまったのです。「きっと今頃、駅前交番に行っていると思いますよ。」・・・その後、交番でちょうどその運転手さんと会って、煩雑な手続きなどせずに、無事にバッグと中身は戻ったと聞きました。「館長さん、お世話になりました。助かりました。人は見かけによりませんねえ。」と、〇〇さんと二人でほっこりしたのでした。

今日もまた「暑いですね」で 彼岸入り

～「暑さ寒さも・・・」、・・・本当？

見つけた？ 9月の秋は 小さそう

～四季折々の風景は、どこにいったのだろう

（新宿公民館 館長 迎 浩二）